

平成 25 年度 各会計予算総括表

会計名	今年度予算額	前年度予算額	前年度比
一般会計	48 億 8600 万円	49 億 6200 万円	△ 1.5% ↓
簡易水道特別会計	4 億 0051 万円	5 億 8578 万円	△ 31.6% ↓
下水道特別会計	1 億 8261 万円	1 億 7457 万円	4.6% ↑
国民健康保険特別会計	7 億 6746 万円	8 億 0484 万円	△ 4.6% ↓
後期高齢者医療特別会計	6223 万円	6195 万円	0.5% ↑
介護サービス特別会計	3 億 0587 万円	3 億 1101 万円	△ 1.7% ↓
国民健康保険診療所特別会計	4 億 4448 万円	4 億 3624 万円	1.9% ↑
特別会計合計	21 億 6316 万円	23 億 7439 万円	△ 8.9% ↓
総 額	70 億 4916 万円	73 億 3639 万円	△ 3.9% ↓

平成 25 年度の主な事業

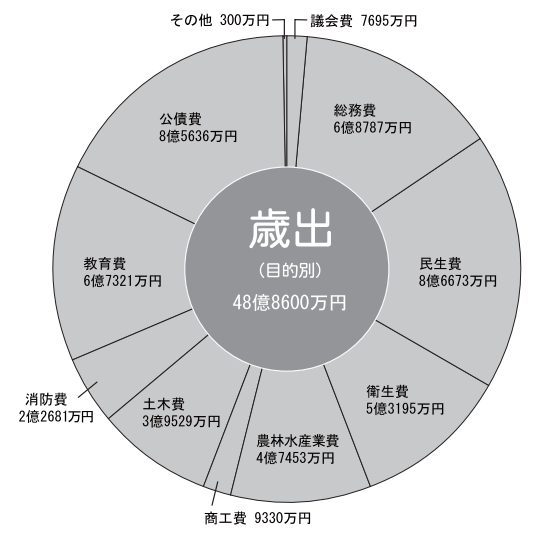
議会費	7695 万円
総務費	6 億 8787 万円
定住・移住促進対策経費	253 万円
定住・移住支援事業	801 万円
西新冠地区予約運行方式運営事業	484 万円
定住・移住促進団地整備事業	386 万円
新エネルギー・省エネルギー導入補助事業	1000 万円
町政事務委託事業	752 万円
民生費	8 億 6673 万円
新冠町寿入浴事業	165 万円
新冠町子ども発達支援センター事業	2581 万円
新冠町寿バス事業	291 万円
新冠町ふれあい夕食事業	541 万円
高齢者等買い物支援事業	456 万円
衛生費	5 億 3195 万円
健康推進バス運行事業	493 万円
妊婦相談事業	374 万円
健康診査事業	699 万円
伝染病予防接種	821 万円
合併処理浄化槽設置整備事業	299 万円
ごみ減量化対策事業	3489 万円
農林水産業費	4 億 7453 万円
農業支援隊（地域おこし協力隊）派遣事業	1930 万円
青年就農給付金事業	450 万円
広域農道整備事業	1 億 2384 万円
和牛センター管理費	1774 万円
有害鳥獣駆除対策事業	2465 万円
判官館森林公園施設整備費	1379 万円
稚だこ保育礁設置事業補助金	250 万円
商工費	9330 万円
乗馬施設管理事業	632 万円
観光振興事業（地域おこし協力隊）	582 万円
土木費	3 億 9529 万円
町道施設維持管理事業	6340 万円
河川施設維持管理事業	4227 万円
地域住宅交付金事業（住宅リフォーム助成）	1700 万円
消防費	2 億 2681 万円
教育費	6 億 7321 万円
児童生徒輸送事業（スクールバス運行委託）	2752 万円
レ・コード館整備事業	759 万円
新冠町放課後子どもプラン事業	574 万円
公債費	8 億 5636 万円

農林水産業費	4 億 7453 万円
農業支援隊（地域おこし協力隊）派遣事業	1930 万円
青年就農給付金事業	450 万円
広域農道整備事業	1 億 2384 万円
和牛センター管理費	1774 万円
有害鳥獣駆除対策事業	2465 万円
判官館森林公園施設整備費	1379 万円
稚だこ保育礁設置事業補助金	250 万円
商工費	9330 万円
乗馬施設管理事業	632 万円
観光振興事業（地域おこし協力隊）	582 万円
土木費	3 億 9529 万円
町道施設維持管理事業	6340 万円
河川施設維持管理事業	4227 万円
地域住宅交付金事業（住宅リフォーム助成）	1700 万円
消防費	2 億 2681 万円
教育費	6 億 7321 万円
児童生徒輸送事業（スクールバス運行委託）	2752 万円
レ・コード館整備事業	759 万円
新冠町放課後子どもプラン事業	574 万円
公債費	8 億 5636 万円

◆新冠町の貯金と借金（一般会計分）

○貯金（基金）の残高	平成 22 年度末	16 億 7 9 7 0 万円
	平成 23 年度末	17 億 5 6 8 5 万円
	平成 24 年度末（見込）	21 億 3 8 7 4 万円
町民一人当たり		37 万 円
○借金（町債）の残高	平成 22 年度末	79 億 3 3 1 0 万円
	平成 23 年度末	74 億 9 6 9 8 万円
	平成 24 年度末	75 億 0 8 0 8 万円
町民一人当たり		1 万 3 1 0 8 円

※町民一人当たりは、平成 25 年 3 月末の人口（5780 人）で計算しています。



ふるさとカルタ紹介⑩
ぬ ふるさと盆踊り

ふるさと盆踊りは、新冠町青年団体連絡会議が主催し、お盆の時期に合わせて役場駐車場で開催している。やぐらの太鼓やお菓子まきがあり、毎年多くの人が訪れ、賑わいを見せている。開町130年（平成23年）の年には、記念事業として「新冠音頭」による踊りを復活させ、多くの老若男女が輪になって踊り賑わった。



※ふるさとカルタは、新冠町開町130年・町制施行50年記念事業の一環として作製したもので、読み札の題材を「新冠郷土文化研究会」が選定し、そのお題に沿って「新冠俳句の会」が読み札語句を、「新冠アトリエの会」が絵札を担当して作り上げた町民手作りのカルタです。